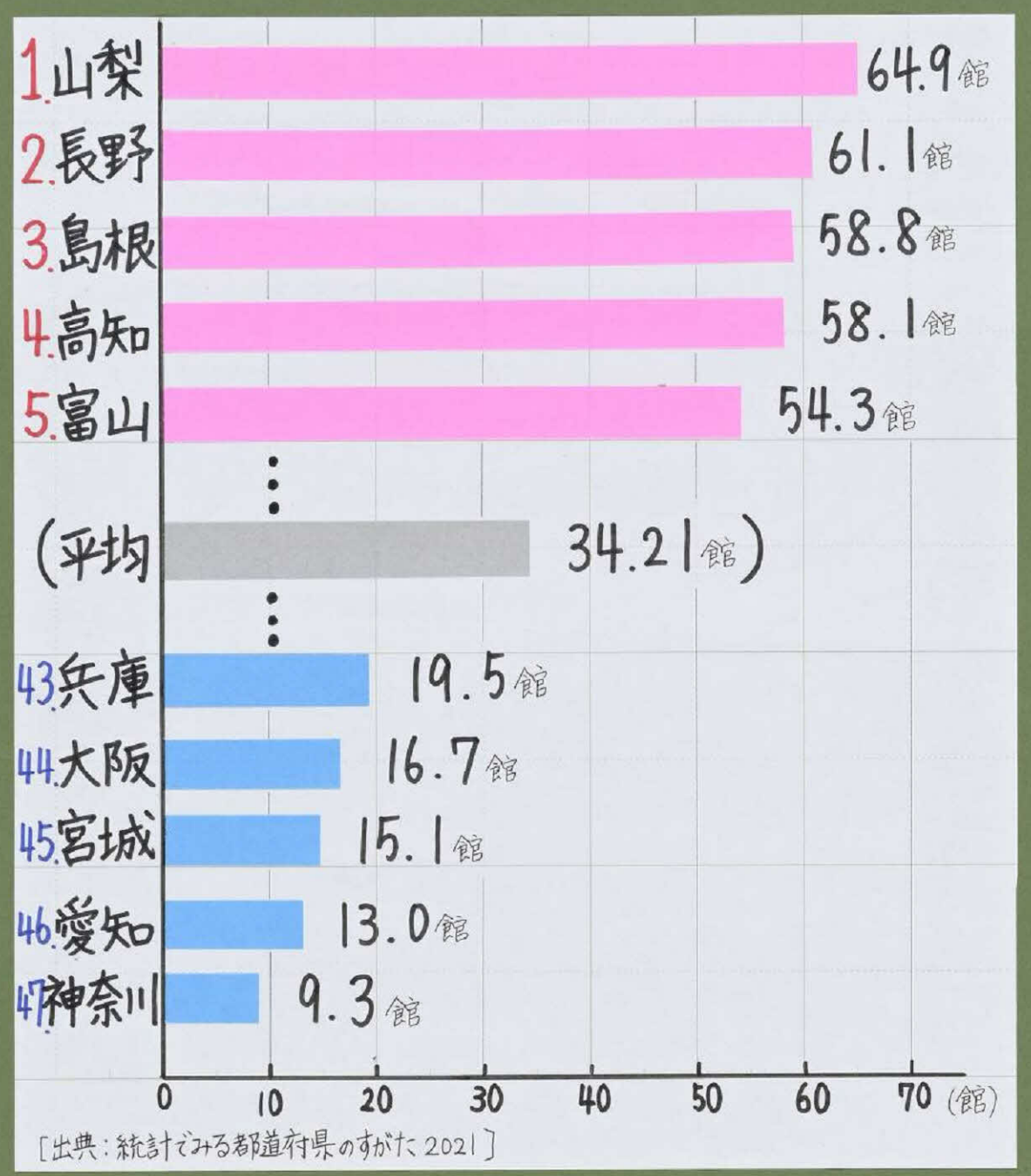


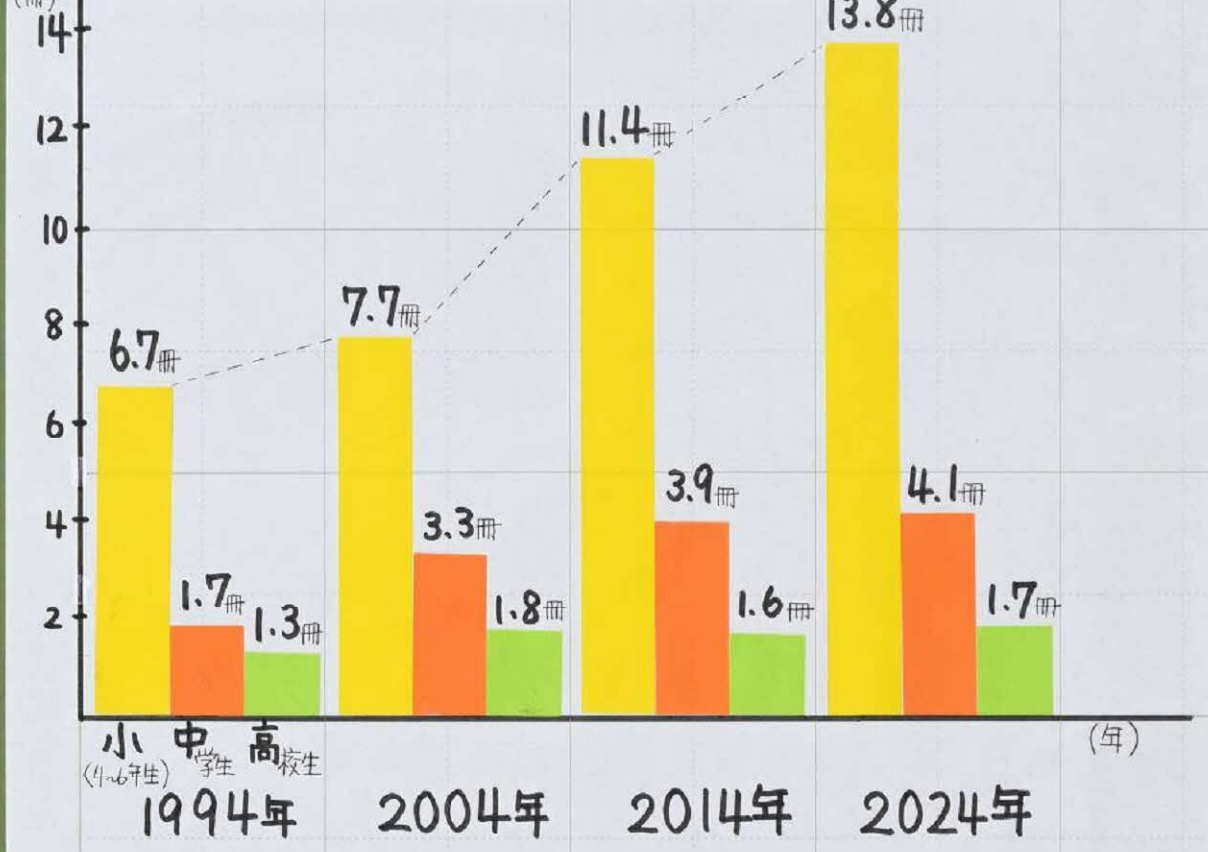
読書離れは子どもだけなのか？

★動機 ニュースで「子どもの読書離れ」が進んでいると耳にしました。それは本当なのか調べてみることにしました。

I [人口100万人あたりの バスト5 都道府県別図書館数ワースト5]



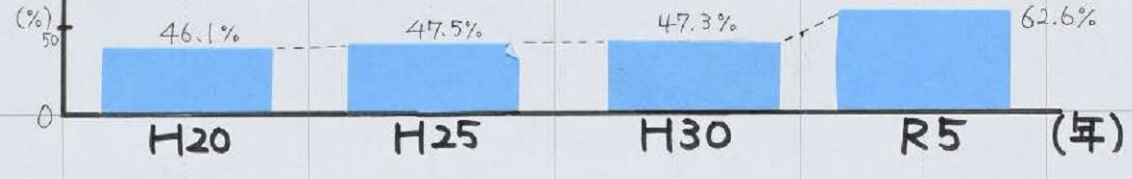
II [5月1ヵ月間の平均読書冊数]



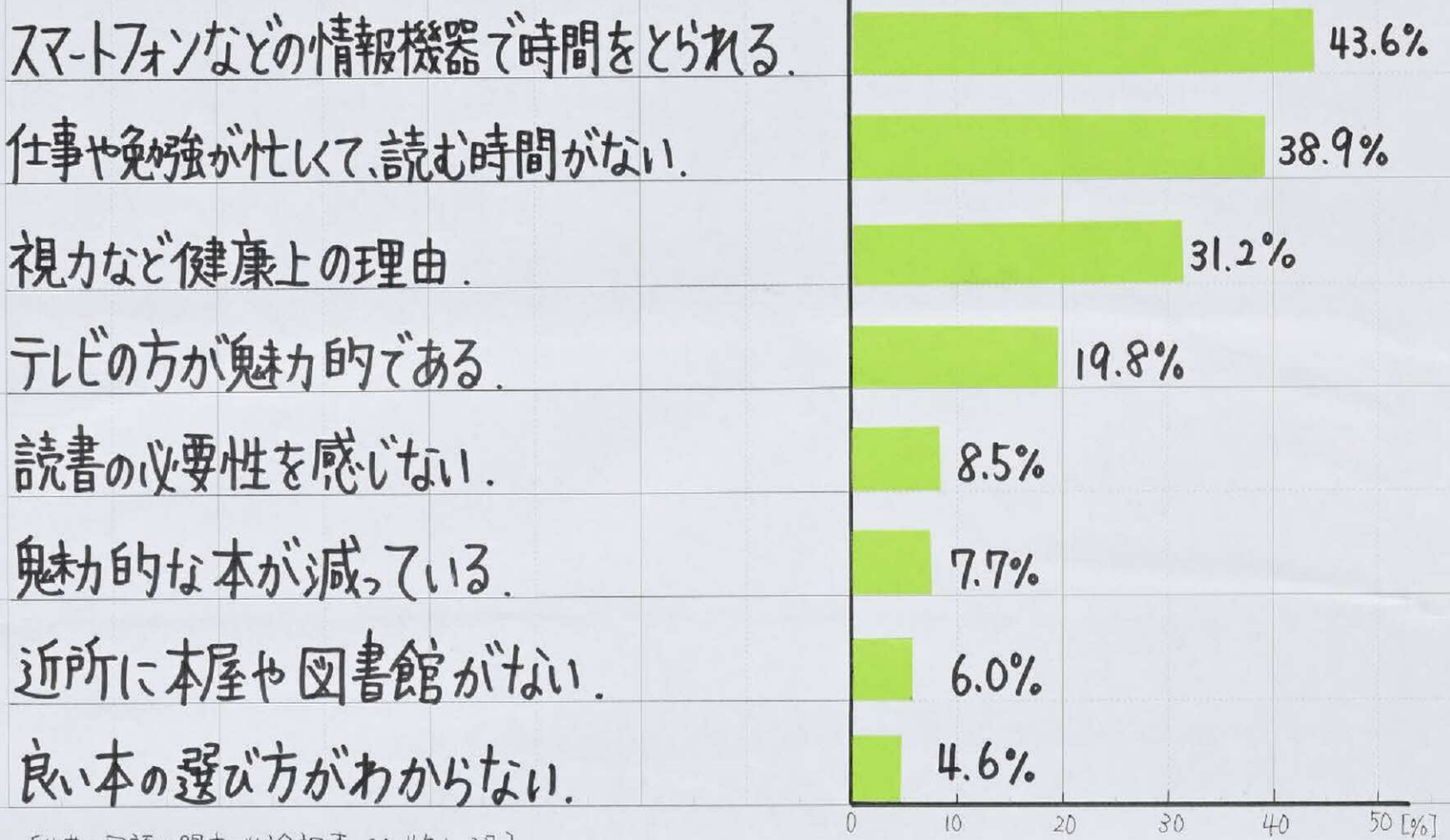
[不読率 (1ヵ月間で読んだ本「0」の割合)]



III [1ヵ月に読む本の数が「0」の割合 (成人)]



[読書量が減っている理由]



★わかったこと

I. 人口あたりの図書館の数は、都市部よりも田舎の県の方が上位に入っている。
II. 30年前から比較して、小中学生の読む本が2倍以上増えている。これは学校での朝読の習慣の広まりが要因といわれている。
III. 大人が1ヵ月全く読まない人が令和になって6割をこえている。動画サイトの普及も影響していると思われる。
★まとめ
この調べで、本離れをしているのは子どもたちではなく、むしろ大人の方だとわかった。
山梨は県をはじめ公立図書館が日本一充実している。この恵まれた環境に感謝し、勉強の気分転換に図書館を利用したい。また、読書で自分の視野を広げていきたいと思う。
スマートフォンの利用が増えていることや、書店の減少で本を手にする機会が減っていることも、読書離れの要因のひとつである。